



平成27年 7月 2日

お知らせ

<b>同時資料提供先</b>
合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

殿ダムモニタリング委員会（第6回）の開催について

殿ダムでは、ダム等の管理に係るフォローアップ制度に基づき、湛水等による様々な環境変化等を把握するため、モニタリング調査の実施及びその調査結果の分析・評価を客観的、科学的に行い、ダムの適切な管理に資することを目的とした「殿ダムモニタリング委員会」を平成22年3月に設置しました。

第6回目となる今回の委員会では、これまで行ってきた殿ダムにおけるモニタリング調査結果の評価・とりまとめを行うとともに、今後のフォローアップ調査の対応方針を審議することとしています。

- 日時 平成27年7月7日（火） 15：00～17：00
- 場所 国土交通省 鳥取河川国道事務所 1階会議室  
鳥取県鳥取市田園町4丁目400番地 tel: 0857-22-8435
- 審議事項
  - ・殿ダムモニタリング最終報告書（案）について
  - ・今後のフォローアップ調査における対応方針について
  - ・殿ダムモニタリング委員会意見書について
- 委員会の委員について
  - ・別紙-1のとおり
- 議事内容の公表
  - ・委員会議事内容の概要は、後日鳥取河川国道事務所ホームページにて公表する予定です。
- 取材について
  - ・取材については、別紙-2（「殿ダムモニタリング委員会」取材に関する報道機関の皆様へのお願い）のとおりとさせていただきます。
- その他 環境保全の観点から、重要種の生息場所など公にするには適さない情報について討議されるため、傍聴については報道関係者のみとさせていただきます。

問 い 合 わ せ 先			
国土交通省 中国地方整備局			
河川部	広域水管理官	梅田 敏之 (うめだ としゆき)	(内線3516)
	河川計画課長補佐	今津 勉 (いまづ つとむ)	(内線3613)
	TEL (082) 221-9231	(代表)	
(担当事務所) 鳥取河川国道事務所			
	副 所 長	後藤 誠志 (ごとう せいし)	(内線204)
	殿ダム管理支所長	眞田 淳二 (まんだ じゅんじ)	(内線6321)
	TEL (0857) 58-0581	(代表)	
(広報担当窓口)			
中国地方整備局			
	広報広聴対策官	平川 雅文 (ひらかわ まさひろみ)	(内線2117)
	企画部 環境調整官	田尾 和也 (たのお かずなり)	(内線3114)

## 「殿ダムモニタリング委員会」 委員名簿

(敬称略 五十音順)

氏名	所属	専門分野等
安藤 重敏	鳥取県生物学会 幹事	魚介類
清末 忠人	鳥取生物友の会 会長	鳥類・両生類・爬虫類・ 哺乳類・底生動物・植物
田中 昭彦	鳥取県生物学会 幹事	植物
福田 紀生	日本野鳥の会鳥取県支部 理事	鳥類
藤原 正	禰谷ホタルの会 元会長	昆虫類
道上 正規	鳥取大学 名誉教授	河川工学
矢島 啓	鳥取大学 准教授	水質
吉田 勲	鳥取大学 名誉教授	水質

「殿ダムモニタリング委員会」取材に関する報道機関の皆様へのお願い

(取材)

- 1) 委員会の公開対象は報道機関のみとさせていただきます。
- 2) 会場入室にあたっては、受付において「報道関係者受付簿」に必要事項の記入をお願いします。
- 3) 会場内においては以下の事項にご協力をお願いします。
  - ① 報道機関の皆様の席を用意しておりますので、こちらで取材をお願いします。
  - ② 委員会の進行の都合により、ビデオ、カメラ等の撮影は委員長挨拶までと、委員会意見書の提出時とさせていただきます。
- 4) 質問等については、会議終了後、事務局へお願いします。

(公開・公表)

- 5) 報道時の委員発言は匿名として頂きますようお願いいたします。
- 6) 委員会資料は会場での閲覧のみとし、カメラ等での撮影はご遠慮願います。
- 7) 委員会では、重要種の生育・生息場所が特定できるような事項について審議することがあります。環境保全の観点から、重要種の生育・生息場所など公にするには適さない情報については、報道内容に含まれないようご配慮をお願いします。